

平成27年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	信濃大町の食の魅力整備発信事業
事業主体 (連絡先)	信濃大町の食おいしいプロジェクト準備委員会
事業区分	産業振興・雇用拡大に関する事業（その他地域の特色、個性を活かした産業振興、雇用拡大に資する事業）
事業タイプ	ソフト
総事業費	2,203,735 円（うち支援金：1,620,000 円）

事業内容

1. 「塩の道お祭りご膳」「恋する大町スイーツ」コンテンツ整備事業
2. 試食会、お披露目会開催事業
4月8日・11月8日・11月24～25日
3. 看板作成・チラシ・ツール等作成
4. 男清水・女清水特許庁からの認可と、ステッカー作成
5. お祭りご膳のリーフレット、レシピ集の作成



【銀座 NAGANO でのお披露目会】

【目標・ねらい】

- ① 特色ある郷土食の開発
- ② その情報発信
- ③ 地域内外のアイキャッチ
- ④ 地域経済への波及効果

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

1. 「塩の道お祭りご膳」を中心に、料理の開発と提供
2. 郷土食材の見直しと地域の食文化の継承につながる試食会、お披露目会開催を通じた地元、および全国への情報発信。
3. それを通じた大町ファンの獲得
4. マスメディア・・・地元ローカルメディアはもとより、全国紙を通じた県外への情報発信。
5. 大町特有の食材の生産者との連携を深めることを通じ、地産地消の促進と、地域経済の好循環への寄与。

※自己評価 【A】

【理由】

日本経済新聞からの取材と大きな記事掲載は、望外のことだった。さまざまなチャンネルを通しての情報発信がこうした成果につながったと自己評価している

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

地元での郷土食見直しの機運のさらなる推進と、生産者との、季節ごと安定供給できる商品の開発に取り組む。ウェブサイトの充実、マスコミへの情報提供を通じた情報発信の強化に取り組んでいく。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある